



決算レポート

2017年6月期

株式会社 カワニシホールディングス



会社概要



会社概要

商号	株式会社カワニシホールディングス
本社	岡山市北区下石井一丁目1番3号
創業	大正10年（1921年）5月
設立	昭和42年（1967年）10月
代表者	代表取締役会長 前島 智征 (CEO) 代表取締役社長 前島 洋平 (COO)
資本金	607,750千円
従業員	1,179名（連結・2017年6月末）
決算期	6月末

創業

1891年 岡山県病院
内山下に開設



1922年 県病院を国に寄付
岡山医科大学付属病院

倉敷中央病院

1923年開設

岡山大学病院

1922年開設

川西器械店

1921年創業

地域医療の発展とともに成長



グループ各社の概要

整形・循環器・手術関連・眼科～介護まで多様な事業ポートフォリオ

カワニシHD

カワニシ 中四国

サンセイ医機 東北

日光医科器械 近畿

オオタメディカル

ホスネット・ジャパン

ライフケア

エクソーラメディカル

中核ビジネス：医療器材事業

急性期医療に対する
医療材料、機器の販売
購買コンサルテーション

SPD：医材購買、物流管理

介護ベッド等のレンタル・販売

医療機器の輸出入販売

戦略立案
ガバナンス
コンプライアンス
ファイナンス
資源配分
シェアードサービス

自己紹介：前島 洋平

- 平成3年 岡山大学医学部修了、同第三内科入局
- 平成9年 岡山大学大学院医学研究科（内科学）
修了・医学博士 **専門：腎臓内科**
- 平成10年 米 ハーバード大学医学部
Beth Israel Deaconess Medical Center
腎臓内科部門に研究留学
- 平成13年 岡山大学病院 第三内科助手
- 平成21年 岡山大学病院 講師 血液浄化療法部副部長
- 平成23年 岡山大学院医歯薬学総合研究科・教授
〈CKD・CVD地域連携・心腎血管病態解析学〉
- 平成26年 カワニシホールディングス 取締役
- 平成27年 同上 代表取締役社長
GLOBIS経営大学院（H26～）



※各病院の名称は現在のもの

**革新的な新機能・新技術の恩恵を
患者と医療機関に適切に提供する**
(社員憲章より)

『ビジネスを通じて、医学・医療の発展に貢献する』

→ 学術本部, 社員教育の充実, 医工連携

代表取締役 前島 洋平 (医師)



2017年6月期 業績概要



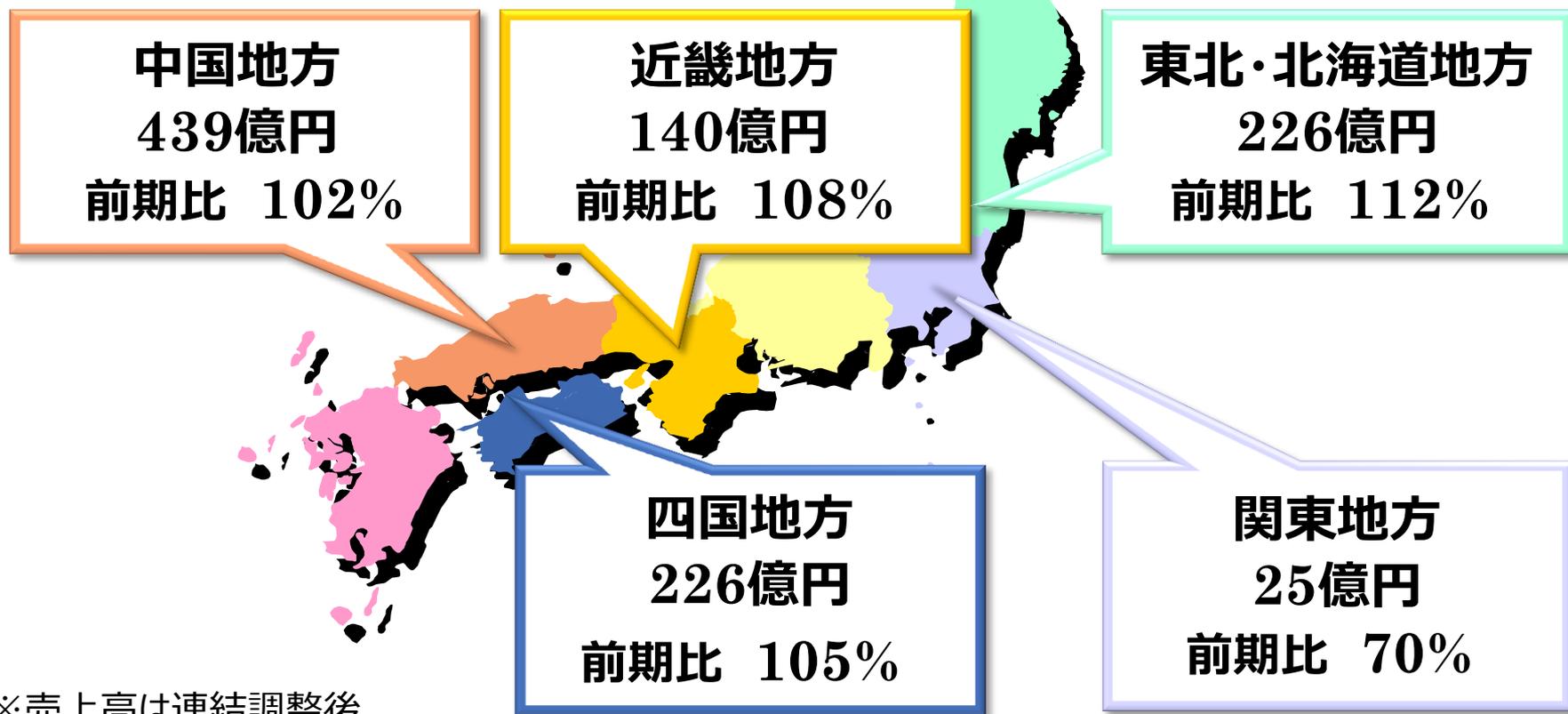
2017年6月期 期末 連結業績

	百万円	予算比	前期比
売上高	105,778	101%	104%
売上総利益	10,898	100%	108%
%	10.3%	▲0.1	+0.3
販管費	9,854	97%	103%
営業利益	1,044	128%	192%
経常利益	1,112	138%	200%
親会社株主に帰属する当期純利益	690	140%	226%

1株当たり当期純利益 123.10円

地域別売上高 (2017年6月期)

- ◆東北 福島 大型設備投資案件
- ◆近畿 新規顧客の順調な開拓



※売上高は連結調整後



2017年6月期 事業別業績

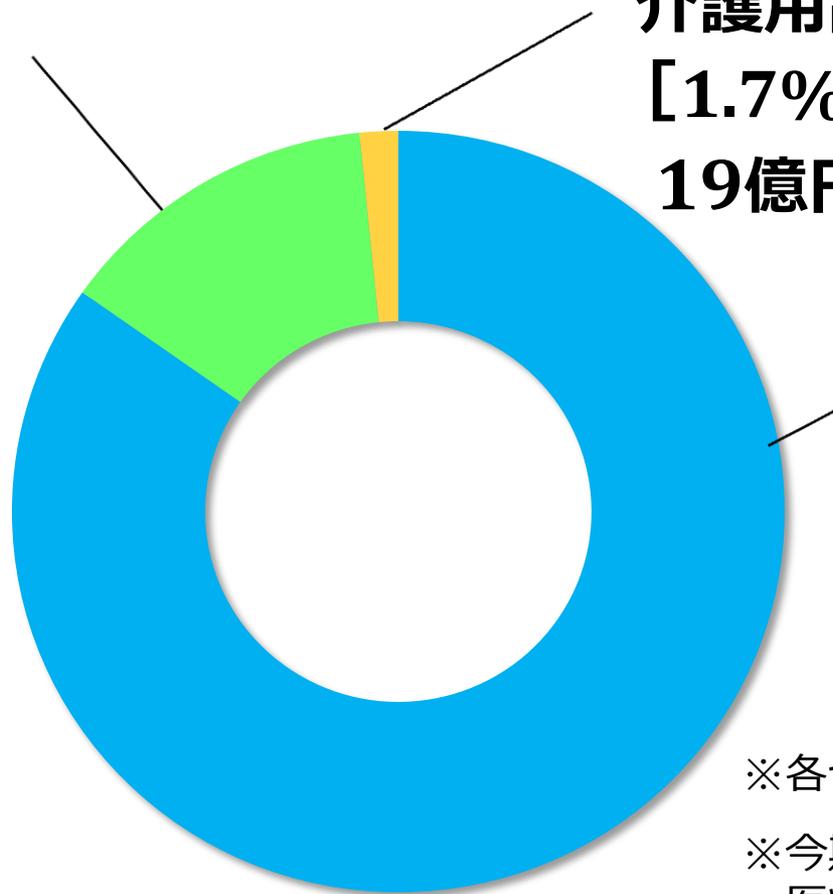
事業別の売上高構成 2017年6月期

連結売上高:1,057億円

SPD
[13.8%]
154億円

介護用品
[1.7%]
19億円

医療器材
[84.4%]
942億円



※各セグメント売上高は連結調整前

※今期より、ライフサイエンス事業は
医療器材事業に含む

医療器材事業の売上高構成 2017年6月期

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	94,283	101%	104%
営業利益	1,062	104%	185%



百万円	実績	前期比
カワニシ	58,668	105%
サンセイ医機	23,981	109%
日光医科	8,874	111%
林杏メディカル	1,046	80%

※各セグメント売上は連結調整前

医療器材事業(消耗品売上高)

- ◆手術関連 3.9%増 糖尿病関連機器
- ◆整形 4.4%増 人工関節置換・脊椎固定
- ◆循環器 0.2%増 ABL*1関連は21.4%増
- ◆眼科 8.8%増 近畿中心に続伸

売上高 796億円
前期比102.9%

中国地方
前期比100%
0.9億円増

近畿地方
前期比111%
13.0億円増

東北・北海道地方
前期比 96%
6.3億円減

関東地方
前期比 131%
5.1億円増

四国地方
前期比 106%
8.7億円増

*1 ABL：頻脈の原因になる心臓内部の部分を高周波で焼く治療

医療器材事業(備品売上高)

- ◆東北は復興予算他の大型設備特需
- ◆関東・近畿は前期特需に対する反落
- ◆中国四国は建替え案件他堅調

売上高145億円
前期比 109.9%

中国地方
前期比 100%
0.1億円増

近畿地方
前期比73%
2.3億円減

東北・北海道地方
前期比188%
27.4億円増

四国地方
前期比100%
0.1億円増

関東地方
前期比13%
12.5億円減

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	15,442	102%	104%
営業利益	103	122%	118%



- ◆術式対応セットサービスの受託拡大（10施設）
- ◆新規受託5件
- ◆FC契約先（都立病院）のシステム更新

契約総数

直接 61件
F C 15件

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	1,918	101%	115%
営業利益	128	171%	203%



◆在宅ベッドレンタル

売上高 前期比 111%

◆順調な顧客開拓（福島・宮城エリア）

◆介護施設への物品販売の販路拡大

◆介護用住宅リフォーム強化



連結貸借対照表・C/F計算書



連結貸借対照表

2017年6月期

百万円

資産	金額	増減
現金・預金	2,220	77
売上債権	18,726	609
商品	4,331	184
その他	937	▲110
流動資産計	26,215	760
有形固定資産	3,668	▲77
無形固定資産	212	▲33
投資その他資産	1,678	76
固定資産計	5,558	▲35
資産合計	31,774	725

負債・純資産	金額	増減
仕入債務	21,089	99
短期借入金	1,535	▲259
その他	1,815	255
流動負債計	24,440	95
長期借入金	546	▲335
その他	1,362	132
固定負債計	1,908	▲202
負債合計	26,349	▲106
純資産合計	5,425	831
負債純資産合計	31,774	725

1株当たり純資産 942.77円

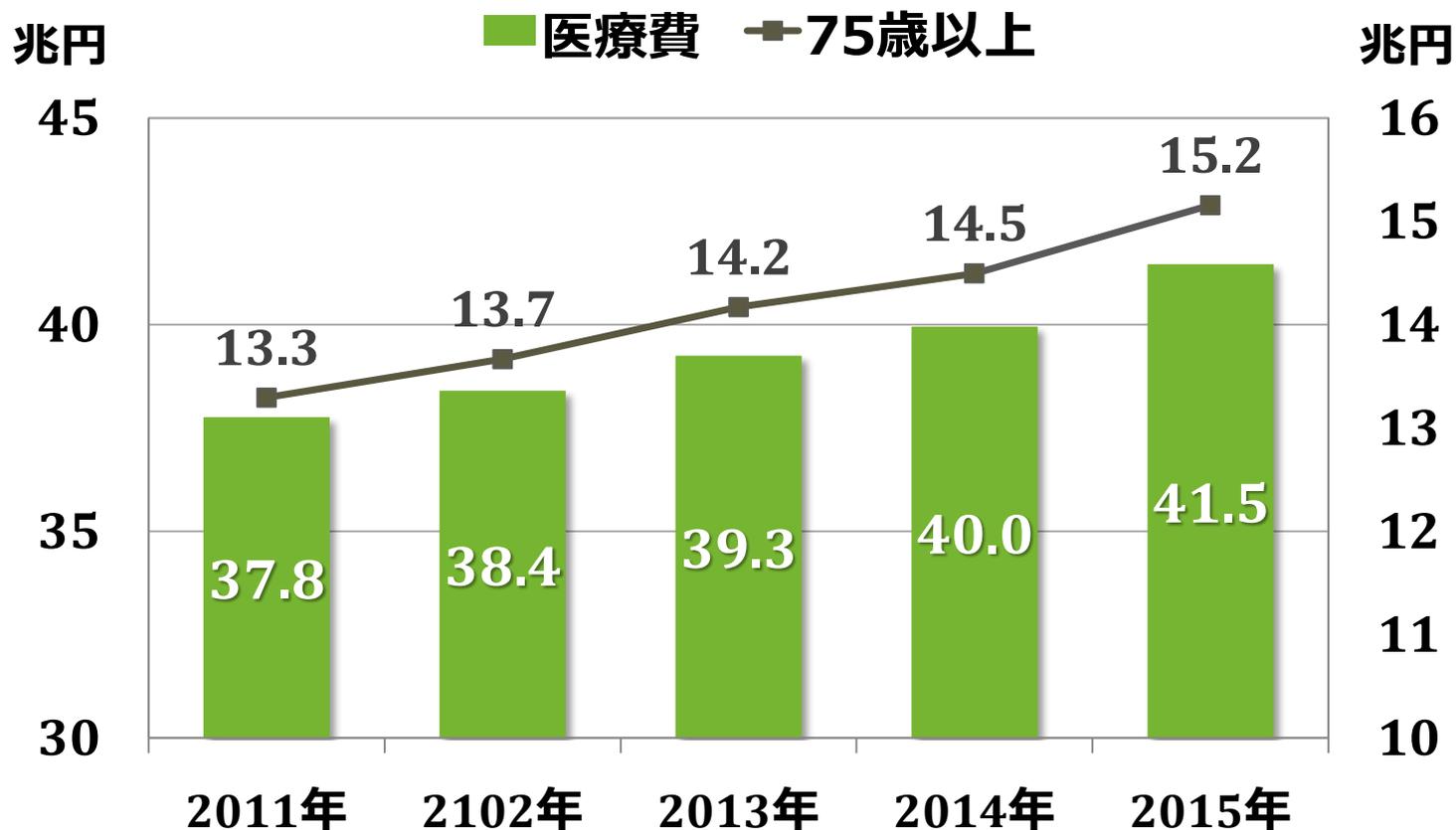
	百万円	16年6月期	17年6月期
税引前利益		571	1,114
減価償却費		293	277
のれん償却額		103	34
売上債権の増減額(▲は増加)		▲85	▲703
たな卸資産の増減額(▲は増加)		▲182	▲184
仕入債務の増減額(▲は減少)		382	99
その他		▲371	232
営業キャッシュフロー		710	871
有形固定資産取得による支出		▲522	▲95
無形固定資産取得による支出		▲53	▲71
その他		▲129	67
投資キャッシュフロー		▲705	▲99

	百万円	16年6月期	17年6月期
短期借入金の純増減額（▲は減少）		▲600	▲100
長期借入による収入		1,000	-
長期借入金の返済による支出		▲414	▲494
配当金の支払額		▲167	▲168
その他		▲26	21
財務キャッシュフロー		▲208	▲741
現金・現金同等物の増減額（▲は減少）		▲203	30
現金・現金同等物の期首残高		2,296	2,092
新規連結に伴う現金・現金同等物の増加額		-	47
現金・現金同等物の期末残高		2,092	2,169

市場動向と中期展望

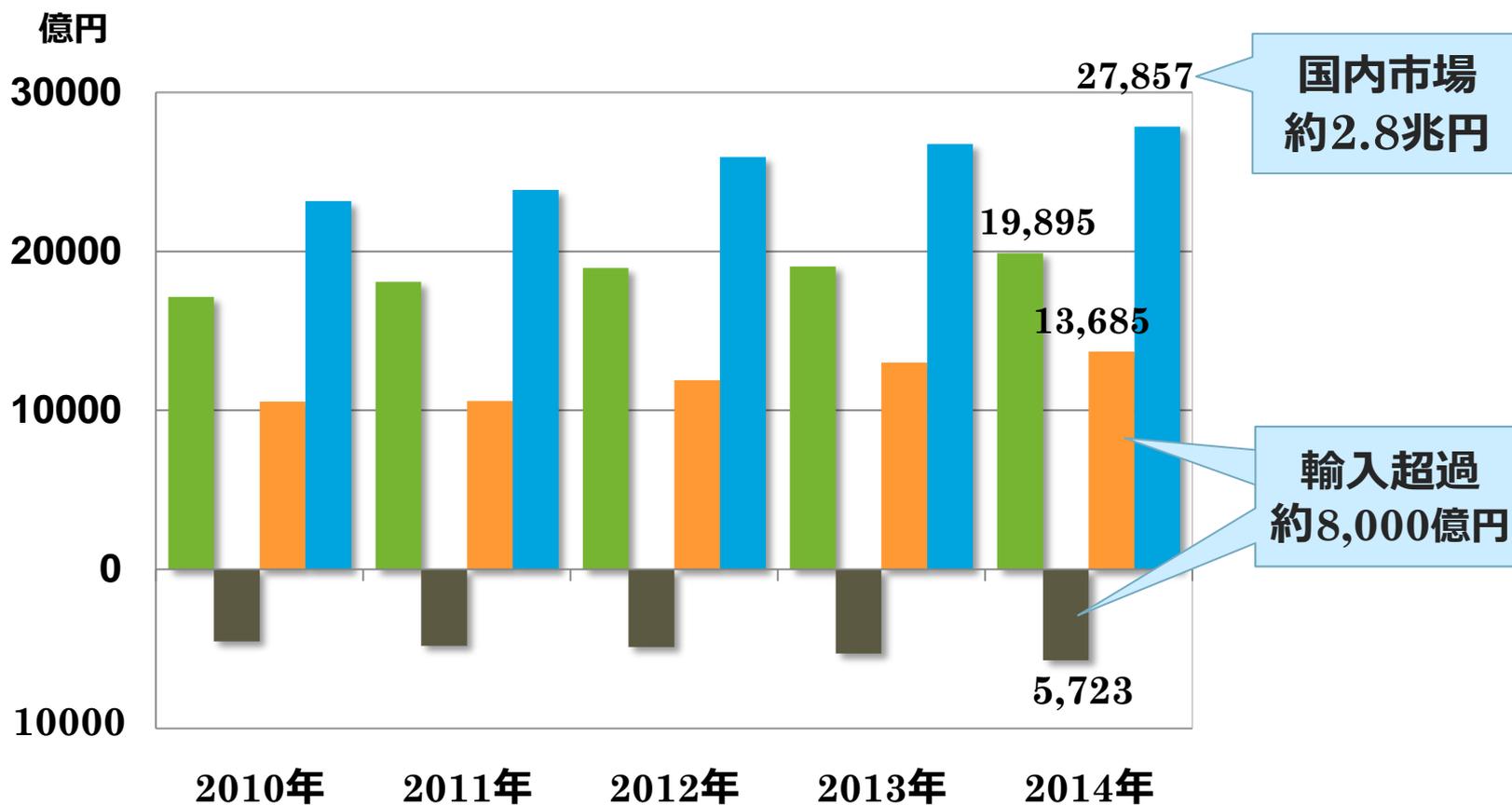
医療費の動向(日本)

- ◆ 40兆円を突破 (75歳以上・未満 ほぼ同額増加)
- ◆ 継続的医療費抑制策・・・費用対効果も検証



医療機器市場

年平均成長率	■ 国内生産	■ 輸出	■ 輸入	■ 国内市場
	3.8%	6.0%	6.7%	4.7%



医療機器業界関連の行政動向

	2017	2018	2019	2020
償還価格		4月改定		4月改定
消費税10%			10月実施	
介護保険法	保険見直し 利用者負担増 8月施行	レンタル価格 上限設定		
病床再編	----->			急性期 病床減少
地域医療連携 推進法人		共同購買 刺激→活発化		
SUD 再製造	7月制度施行	4月実質開始		

医療機器卸売市場のコモディティ化



ニュービジネス

輸入販売事業

医工連携

新規市場開拓

既存ビジネス

設備備品強化

物流合理化

※保険医療材料の毎年改定は？

1200区分・20万製品・調査機関5か月・1兆円市場

中期経営計画の重点テーマ

2018/6期～2020/6期 労働生産性の向上

新たな収益源の獲得

医工連携

- ・改良品開発
- ・市場調査受託
- ・販路開拓支援

輸入販売[エクソーラ]

- ・2020/6期 上市予定

合理化・効率化

QC活動

- ・サービス有償化
- ・無償サービス見直し

IT化推進

物流合理化

仕入改善

労働時間削減

人員適正化

働き方改革

マネジメント教育

健康経営

中期経営計画の展望

Alliance

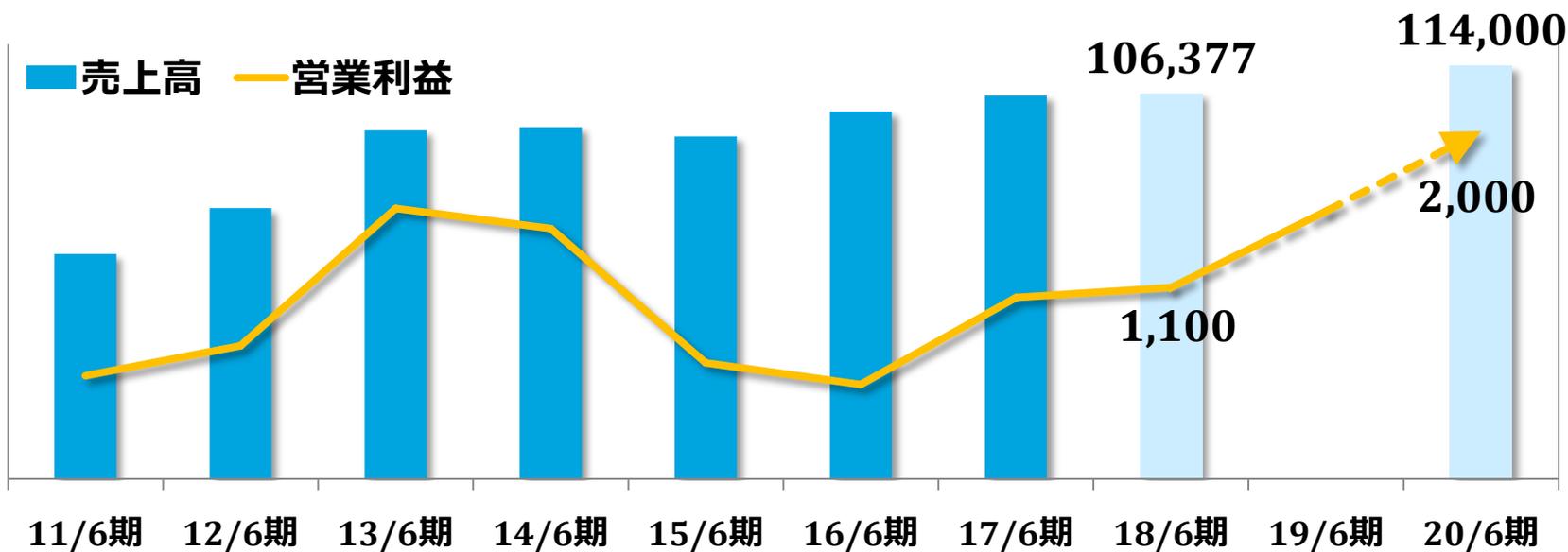
新資源

医工連携

エクソーラ

市場開発
高収益体質へ

既存事業 効率化





医療機器輸入販売事業

呼気による乳がん検出システム

	2017年5月	2018年	2019年	2020年
薬事 見通し	実証試験	臨床試験	承認～市販 (予定)	
	製販認可取得済 2016/12			

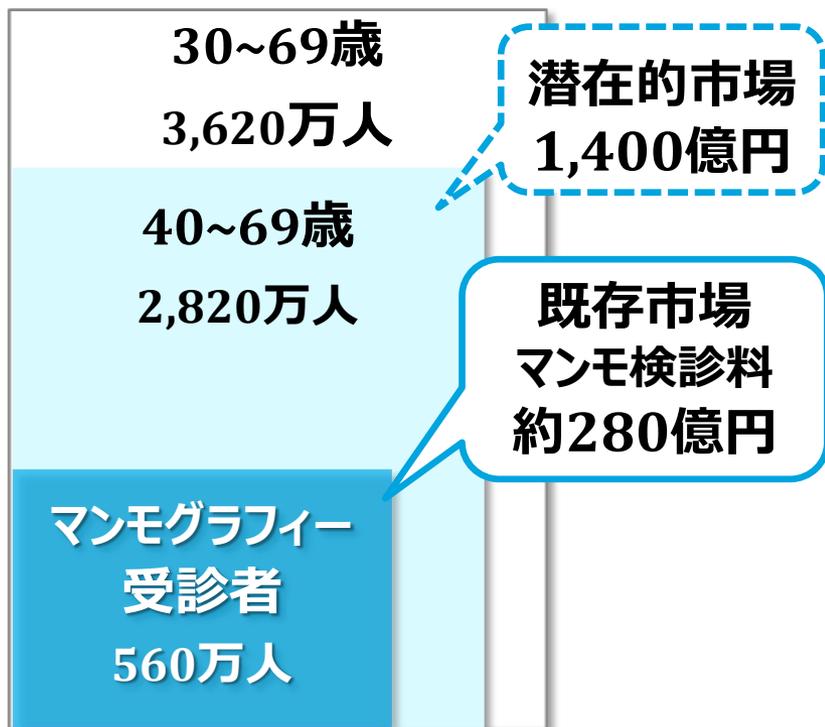
乳がんスクリーニング

- 年間9万人発症、**13,000名が死亡**
- **40代**が最多（欧米では60代）
- **高濃度乳腺**が多くマンモグラフィー**検出率71%**
超音波検査併用により検出率が91%に改善
- 乳がん健診受診率も低い（24%, 50～69歳）

-2006年: OECD Health Data-

呼吸による乳がん検出システムの市場性

- ① 検診対象者：40歳超から、30歳台にまで拡大へ
- ② 導入後3~4年で受診者数 **100万人超**に



2014年厚労省調査
乳がん検診対象者

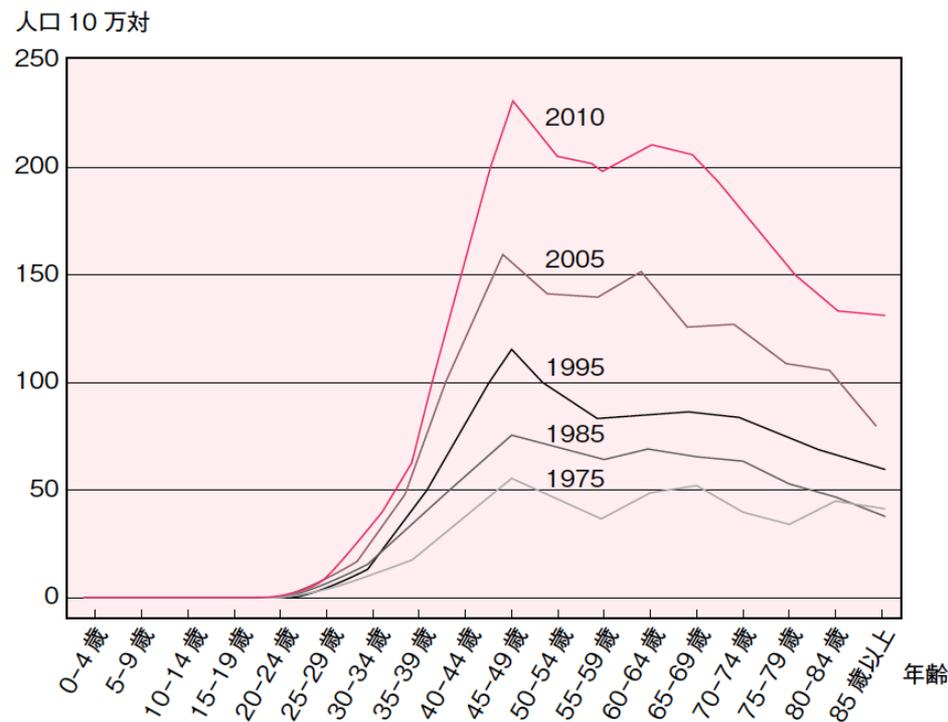
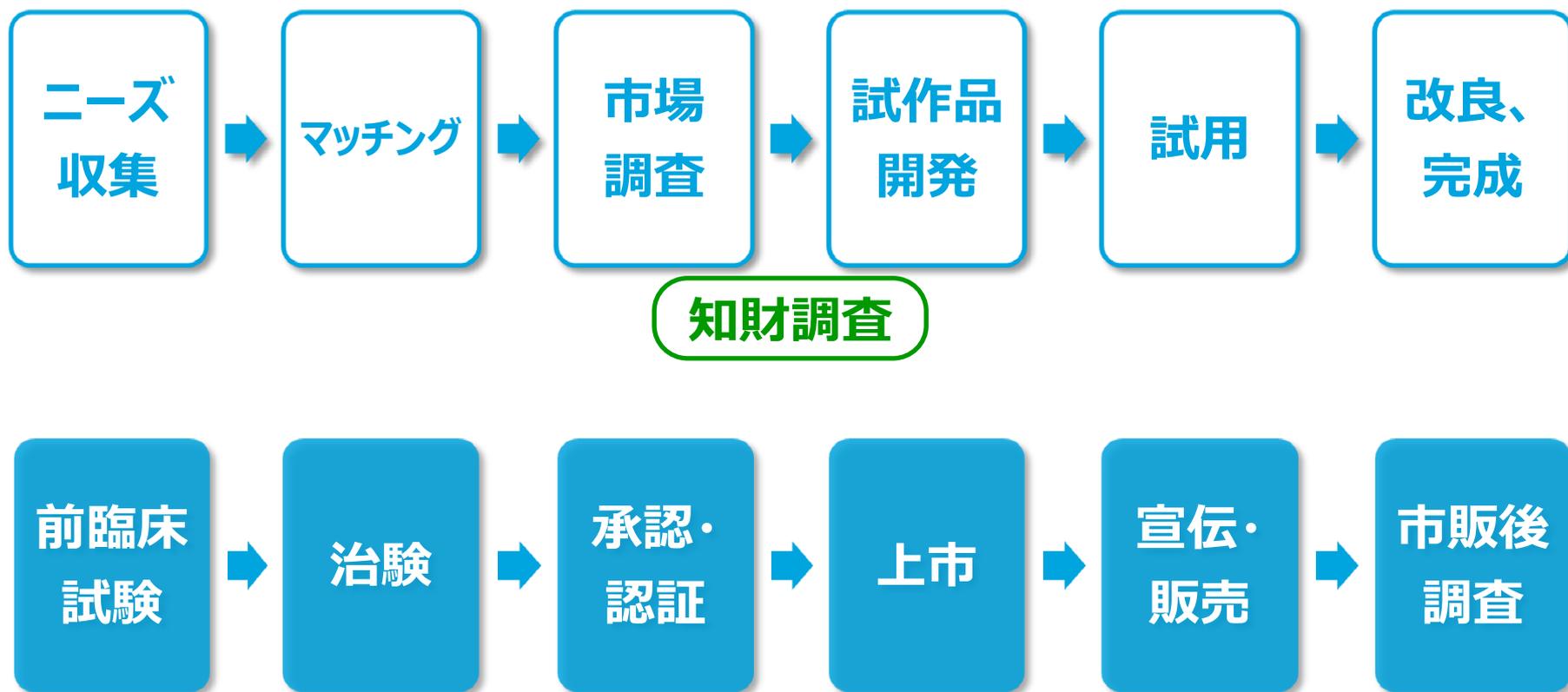


図3 年齢階級別乳がん罹患率の推移

資料：独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター

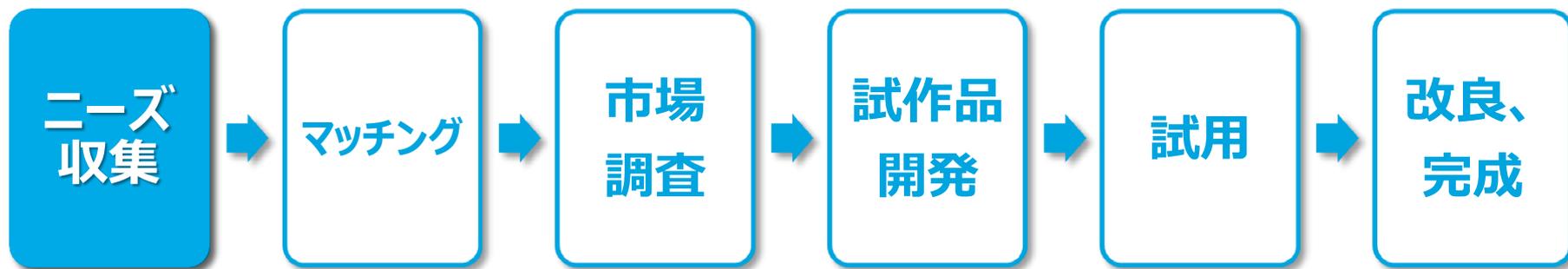
医工連携

医工連携のプロセス 製販企業



- ① シームレスなサポート体制
- ② 公的補助金活用の推進
- ③ ビジネス化（出口戦略） etc...

医工連携のプロセス



知財調査

医療現場

ニーズ
説明会
商談会

医療現場

DB

ものづくり
企業

医療現場

ものづくり
企業

シームレスなサポート体制
公的補助金活用の推進
ビジネス化（出口戦略） etc...

全ての診療領域の
医療現場に最も近い
医療機器販売業が貢献可能

医療機器開発ニーズ選定のポイント

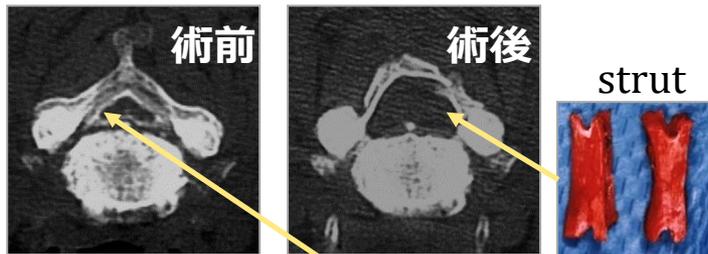
- **効果**：顧客の課題解決に寄与するか？
- **新規性**：既存市場に存在していない製品か？
- **汎用性**：多くの施設で使用可能か？
- **実現可能性**：技術、スピード etc.
- **市場性**：市場規模は？
- **ビジネス性**：収益性はあるか（コスト etc.）？

変遷

かつて、(2001年～)
医療現場のニーズを収集
モノづくり企画を展開

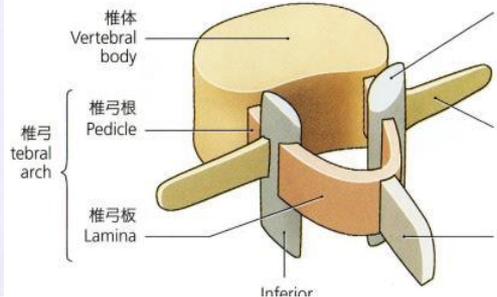


頸部脊柱管狭窄症治療 頸部脊柱管拡大術

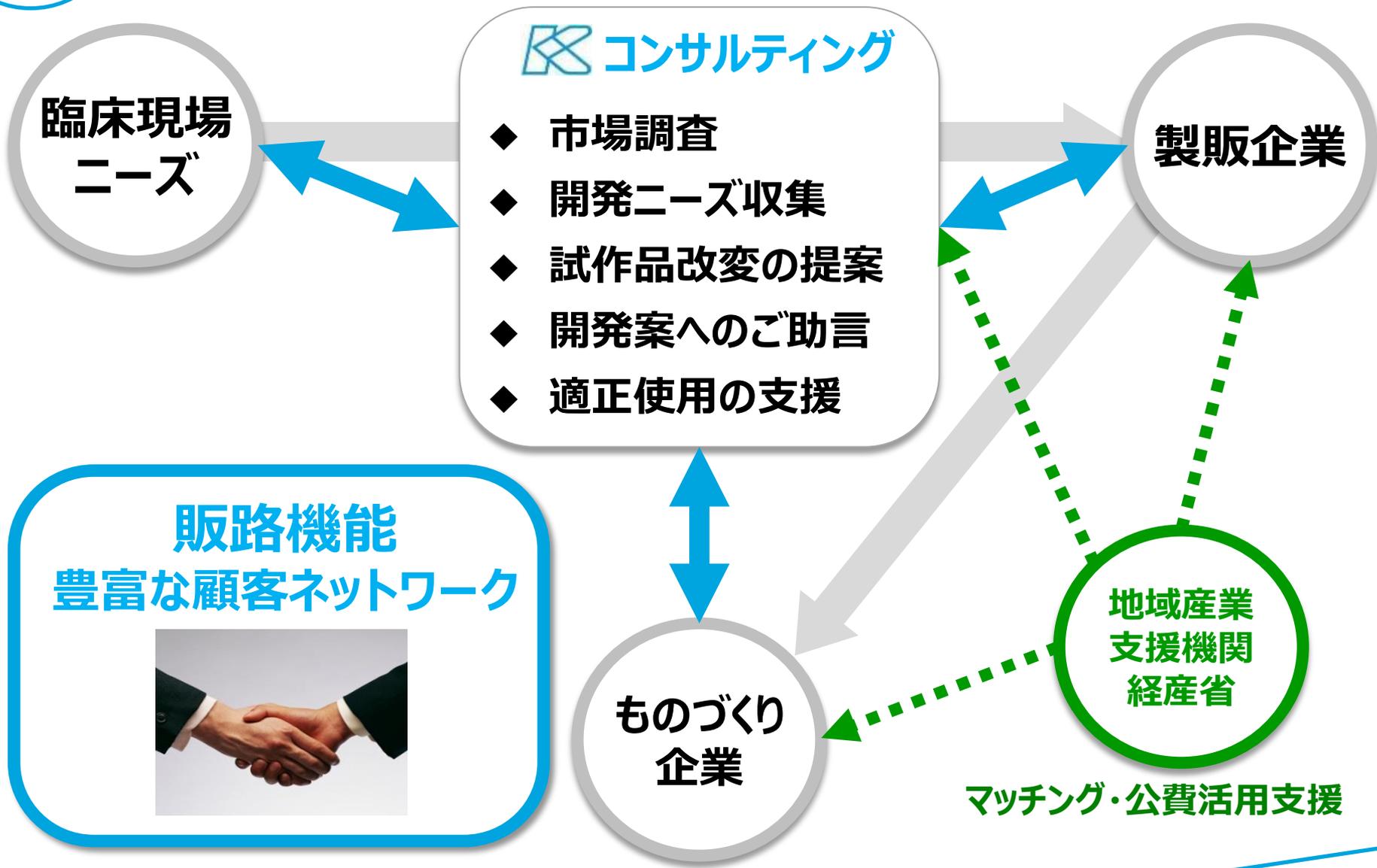


hinge側の内板をできるだけ厚く残し、骨の弾性で椎弓が戻ろうとする力を利用してstrutを固定し、縫合糸等による縫着は行わない

当社における現場ニーズ 由来過去の製品化案件



医療機器販売業参加型医工連携モデル



販路開拓支援相談案件

株式会社 MICOTOテクノロジー 総販売代理店契約締結

- ① 人を再現した外観・内部造形
- ② 挿管困難症例の再現
- ③ 気管挿管・内視鏡検査・喀痰吸引の手技可能
- ④ 咽頭後壁等へのセンサ付加による生体反応
- ⑤ 反応強度や手技時間による客観的評価を表示

「医の芽ネット」とは、「中国地域医療機器関連産業参入フォーラム」の略称であり、「医療機器参入の芽を育てる」という意味とともに、イノメ＝「イノベーション」×「メディカル」という意味をもっています。

様々な分野の方々が自由に参加できるプラットフォームを構築
新たな臨床的価値を有する医療機器の創生を目指す
弊社社長前島が評議員に就任（2017年）



一般社団法人

日本医工ものづくりコモンズ

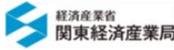


医学と工学が連携するための
環境・ネットワークの構築をめざして

海外展開 布石へ

経済産業省 国家プロジェクトに参画

国家プロジェクト参画
医療機器プラットフォーム構築及び海外マーケット進出強化事業

経済産業省 関東経済産業局
平成28年度地域中核企業創出・支援事業 

背景
国内の医療機器製造を行う中小企業の海外進出が進んでいない現状
(約8,000億円の輸入超過)

概要
日本の医師・医療機器メーカーと協力し、海外の医師等に日本の医療機器をPRする仕組みを構築し付加価値を増大させ、**中小医療機器メーカー連携による海外販路を開拓**

対象市場 ASEAN等の新興国と欧米市場 

事業実施・管理機関 事業実施・管理機関三菱UFJリサーチ&コンサルティング

国家プロジェクト参画
医療機器プラットフォーム構築及び海外マーケット進出強化事業

プロジェクト・マネージャー

大分大学 学長 北野 正剛 先生
代表取締役社長 前島 洋平



project manager
Seigo Kitano

— Place of employment
Oita University

— Position
President of Oita University

— Profile
Memberships:
International Federation of So
President
The Asian-Pacific Society for D
Mekong Endosurgery Develop

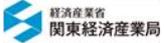


project manager
Yohei Maeshima

— Place of employment
Kawanishi Holdings, Inc.

— Position
President, COO
M.D., Ph.D.

— Profile
Memberships:
The American Society of Nephrology
The International Society of Nephrology
Medicine (Nephrology), Okayama Univ.
Graduate School of Medicine, Dentistry
(2011-2014)

● 日本内視鏡外科学会理事長
● アジア太平洋消化器内視鏡学会会長
1991年 腹腔鏡下胃切除術を施行 (世界初)  

MEDICAL TAKUMI JAPAN -Webページ
<http://med-takumi.go.jp/>

日本人医師の **巧み** の手技 X 日本のものづくり企業の **匠** の技

 **正式稼働**

医療機器プラットフォーム構築及び海外マーケット進出強化事業

- 経産省、産業支援機関との関係構築
- KOL、メーカーとの関係構築
- 海外ニーズに応える
医工連携・海外展開への布石

国産医療機器と、それを使う日本の医師の手術動画を海外の医師に紹介

経肛門的全直腸間膜切除術 (直腸がん手術)
国立がん研究センター 伊藤 雅昭先生

SPD事業・介護用品事業

医材・薬剤管理

院内物流・医事請求

価格ベンチマーク



手術室効率化支援

術式セットや術間清掃による効率化

中期テーマ

- 2020年新規案件10件超
直接受託70施設
- 拠点開設による物流コスト削減
700万円/年
- 病院自主運営型SPDシステム
ローコスト・診療科別収支分析



SPD効果

定量・定性モニタリング
→提案力強化

介護用品事業

2017年8月
保険見直し 利用者負担増

2018年
レンタル価格上限設定
当社影響なし

回復期病床 & 地域医療連携室へ



住宅改修

介護保険外商品拡販

介護ロボット導入支援

「施設から在宅へ」の政策要請に対応



中期施テーマ

- **居宅介護支援認可で加算収入**
→ケアマネ養成の促進
- **自社施工住宅改修**→粗利率70%へ
- **特販事業強化**→高付加価値商材
- **撤退事業者の利用者引き受け**
- **在宅市場**→看護師等の訪問ビジネス



営業基盤拡大



既存エリアシェアアップ

海外医療情報誌

Medical Globe

発行(株)カワニシホールディングス





2018年6月期業績見通し・ 配当の基本方針

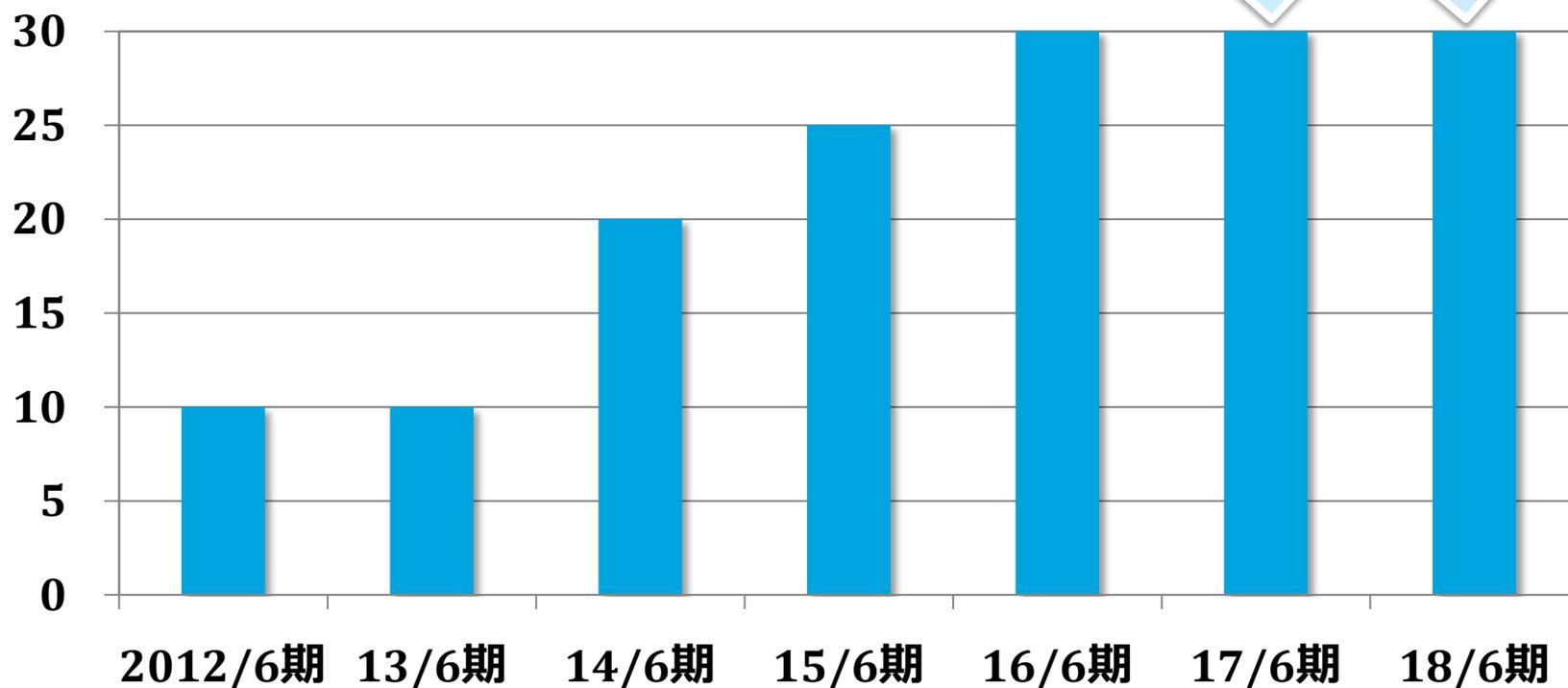
	百万円	前期比
売上高	106,377	101%
売上総利益	10,890	100%
%	10.2%	
販管費	9,790	99%
営業利益	1,100	105%
経常利益	1,109	100%
親会社株主に帰属する 当期純利益	714	103%

1株当たり当期純利益 予想 127.32円

配当の基本方針

- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます

30円を予定



参考資料

連結経営指標等の推移①

項目	単位	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6
売上高	百万円	96,223	97,137	94,515	101,460	105,778
営業利益	百万円	1,556	1,440	668	543	1,044
経常利益	百万円	1,534	1,519	662	556	1,112
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	943	816	405	305	690
純資産	百万円	3,245	3,926	4,710	4,593	5,425
総資産	百万円	31,663	28,958	30,738	31,049	31,774
B P S	円	578.43	699.75	839.59	818.77	942.77
E P S	円	168.12	145.54	72.23	54.49	123.10
自己資本比率	%	10.3	13.6	15.3	14.8	16.6
R O E	%	34.1	22.8	9.4	6.6	14.0
R O A	%	5.1	5.0	2.2	1.8	3.5
P E R	%	7.32	7.79	18.27	20.83	12.71

連結経営指標等の推移②

項目	単位	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6
営業C F	百万円	2,060	926	▲2,113	710	871
投資C F	百万円	▲448	▲401	▲388	▲705	▲99
財務C F	百万円	▲545	▲2,885	626	▲208	▲741
現金及び現金同等物	百万円	6,532	4,171	2,296	2,092	2,169
有利子負債	百万円	4,619	1,888	2,691	2,676	2,081
従業員数	人	1,034	1,082	1,141	1,203	1,179
うち医療器材	人	740	783	826	860	875
うちSPD	人	143	146	152	167	166
うちライザイン	人	49	41	40	41	-
うち介護	人	75	79	94	102	107
うち輸入販売	人	-	-	-	-	2
うち本社	人	27	33	29	33	29

※2017/6より、ライザイン事業は医療器材事業に統合しています。



『知遊』について

特定非営利活動法人
日医文化総研

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井一丁目1-3 日本生命岡山第二ビル8階
Tel: 086-236-1118 Mail: info@chiyuu.com

NPO法人日医文化総研

【目的】

医療を取り巻く文化状況を
幅広い視点からとらえる

【主たる事業】

医療機器の開発に功績の
あった人たちへの顕彰活動

※ 医療機器の開発現場における幾多の試行錯誤と苦難に
光を当て、秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程を
世に広く知らしめ、後世に残す。



日医文化総研のご紹介

日医文化総研は、今日の医療を取り巻く文化状況を幅広い視点からとらえることを目的として設立された特定非営利活動法人（NPO法人）です。事業の中心となるのは、「医療機器の開発に功績のあった人たちへの顕彰活動」です。医療機器の開発には、幾多の試行錯誤と苦難があり、それゆえにまた成功した喜びも大きいものがあります。しかし、開発の苦しみも喜びも、それが記録されなければ、多くの人々がそれを知るすべはありません。そこで医療機器の開発現場に光を当て、秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程をドキュメントの形式で記録し、出版して世に広く知らしめ、後世に残すことを目的としてまいります。こうした活動を全国規模で大々的に繰り広げていくのが、日医文化総研による顕彰活動です。



ヒューマンドキュメント 医療機器を開発する人たち

医療機器の秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程をドキュメントの形式で記録しています。



知遊のご紹介



知遊編集委員





会社情報・問い合わせ先

【事業年度】	毎7月1日から翌年6月30日まで
【定時株主総会】	毎年9月開催
【上場証券取引所】	東京証券取引所（市場第二部） 証券コード 2689
【単元株式数】	100株
【お問い合わせ先】	株式会社カワニシホールディングス 取締役管理本部長 村田 宣治 TEL：086-236-1115 FAX：086-236-1116

- 本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。
- 本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。